

(5)イ. 提案内容の整理

・長期 ⇒ 長期的施策と考えられる公共交通ネットワーク構築
 ・中期 ⇒ 課題を解決しながら取り組む中期的施策
 ・短期 ⇒ 需要喚起のための早期に取り組む施策

施策項目	具体的施策	短・中・長期			
		短期	中期	長期	
幹線バス路線, 準幹線バス路線の整備 ・幹線及び準幹線バス路線にバス優先施策の導入を図る。	○バス優先レーン拡充	○		→	
	○公共車両優先システムの導入(PTPS)	○		→	
	○歩車分離信号	○	→		
	○JR宇都宮駅西口ターミナルへの提案(横断歩道・一般車乗入対策)		○		
	○走行環境の整備(専用レーン・PTPS等)			○	
	○BRT(接続バス)の導入			○	
TDM施策の実施	○情報提供に関する施策(バスロケ・車内情報システム等)			○	
	①P&BR	○		→	
	②C&BR	○		→	
バスネットワーク化	○効率的な運行体系	○		→	
	○需要に見合った規模のバス導入	○		→	
	①路線にメリハリをつける ・基幹バス(接続バス)+支線バス+コミュニティ系(循環バス+乗合タクシー)			○	
その他, 公共交通活性化施策	②交通結節点の整備(乗り換え抵抗の低減)			○	
	③経営的視点			○	
	①バス活性化施策	○目的及びニーズに応じた直通バス	○		
		○深夜バス	○		
		○レイニーバス	○		
		○車内空間の創造(荷物置き場・ベビーカー・座席空間の改善等)		○	
		○IT化(ICカード)	○	→	
		○乗降時間短縮化(後乗り前降り)		○	
		○ハイグレードバス停	○	→	
	②バリアフリーに対する施策	○低床化車両の推進	○	→	
	③情報提供に関する施策	○バスロケーションシステム		○	
		○インフォメーション改善	○		
		○車内情報システム(乗換案内・所要時間・地域情報)			○
○MOCS(車両運行管理システム(所要時間表示・バス接近表示))				○	
④環境への配慮	○低公害車導入(ハイブリッド車両・CNG車)	○		→	
	○バス専用, 優先レーン(定時走行による環境負荷の低減)	○		→	
⑤需要喚起策	○公共交通利用の意識啓発(MM)	○		→	
	○新規路線の開拓(需要が見込めるエリアへの導入)	○		→	